

## ジャカルタ紅茶便り

2009年5月より主人の仕事の関係でジャカルタに駐在しています。駐在が決まった時「インドネシア」と聞いてもバリは有名だけどジャカルタって…

でも確かインドネシアも紅茶の産地だったな～ という程度の知識。

実際に来てみると日本との違いはいろいろ。メイドさんのいる生活、どこに行くにも車での移動… 良い所も悪い所も。

楽しいこともたくさんあります。洋服や家具やサンダルやバックや…オーダーが安い! アタやラタンも可愛いものがいっぱい。お茶まわりの物も増えていく一方です(\*^\*) (機会があったらまたご紹介します～)

さてさて肝心の紅茶ですが、残念ながら素敵なティーショップやcaféというのなかなかありません…ちなみにコーヒー屋さんはチェーン店などいろいろあります。スターバックスも外国人が行くモールなどには1つのモールに2店入ってることもあるぐらいメジャー。値段も日本と変わりません。なので物価の安いインドネシアでは高価だと思いますがジャンジャン オープンしています。

お店には大抵ホットティーもアイ스티ーもメニューには載っていますが残念ながら美味しい紅茶にはなかなか出会えません。

なので紅茶を飲むのはもっぱら家が多い私。インドネシアの紅茶はティーバックが主流のようです。しかもイギリスや日本のようにブラックファーストだ、アフタヌーンティブレンドだ などたくさんの種類があることに慣れてしまっている私にしてみたら寂しいぐらい種類も少ないのです。



大体どれも共通して癖のない飲みやすい紅茶です。

お店で紅茶を頼むと最初から甘みがついてるものも多く、インドネシア人は甘いのが好きなようです。私は普段紅茶にはミルクは入れてもあまりお砂糖を入れないのですがこちらの人のマネをして紅茶を甘くして飲むと…「美味しい」

暑い国だからこそ 甘くまったりした紅茶も合うのかもしれませんが。やはりその国、その地域ならではの食べ方、飲み方には意味があるのだな～と興味深く思います。

ちなみに↑の写真の左下の葉っぱの絵のものはジャスミンティーです。ジャスミンもインドネシアで取れるそうですが なんとジャスミンティーにも砂糖を入れる人が多いそうです!!  
私はまだチョバ(インドネシア語で「試す」の意味)したことがありませんがこれはそのまま飲みたい気がします(^^) ;)

あとお隣りマレーシアの BOH ティーもよくお店で見かけます。



南国ならではのマンゴー、ライチ、パッションフルーツなどフルーツフレーバーがいろいろ。知り合いのインドネシア人に聞くとインドネシア人は大抵普段ブラックティーを飲み、フルーツフレーバーは外国人向けだろうと言っていました。

まんまと(笑)外国人の私はフルーツフレーバーを買ってこちらは水だしアイスティーにしてウェルカムドリンクなどにしています。マンゴーのアイスティーとマンゴージュースのセパレートティーなどはお客様に好評です。

こう年中暑い国にいと寒い日にほっこりミルクティー というのに憧れます。クーラーをつけた涼しい部屋で飲むのとはまた違うんですね～

(2010年春 K.K)